

デマンド型交通の実証実験について【補足資料】

1 経緯

(1) 公共交通の現状

- ・ 名鉄バス路線が複数町内を運行
- ・ 巡回バス路線が幹線を補完
→東郷町の公共交通は、概ね町内の全域を網羅
※令和3年4月予定の再編後もルートは変わるが同様

(2) 本町の課題

- ・ 高齢化率 26.6% (R2.5 末時点) = 超高齢社会
- ・ 障がい者手帳所持者数は、年々増加傾向
(H26 年度末 1,495 人、H31 年度末 1,715 人)

下記対象者の移動手段を確保するための新たな取組みの必要性

- ・ バス停まで移動することが困難な高齢者や障がい者
- ・ 今後増加すると思われる運転免許返納者

2 目的

75 歳以上の高齢者及び障がい者を対象とし、以下のことを実施することを目的とする。

- ・ 町内の日常生活に必要な場所（病院、スーパー等）までをドアトゥドアで繋ぐ
- ・ 近隣鉄道駅までの移動手段を確保
- ・ 新しい移動支援の試験運行を行い、需要及び課題を検証